

2021年10月22日

報道関係各位

寝姿勢から立ち上がり姿勢まで4つのポジションに変形
病院・施設専用「離床支援マルチポジションベッド MPB-SWF」を発売
療養室からドアやエレベーターのスムーズな移動搬送が可能に



フランスベッドホールディングス株式会社



「離床支援マルチポジションベッド MPB-SWF」



ベッドポジション



リクライニングポジション



シーティングポジション



スタンディングポジション

フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)は、寝姿勢から立ち上がり姿勢まで4つのポジションに変形する電動ベッド「離床支援マルチポジションベッド」を2020年5月より展開しています。この度、医療・介護現場のご要望にお応えする、病院・施設専用モデルを2021年11月1日(月)に発売いたします。

これまでの「離床支援マルチポジションベッド」では、ベースフレームの幅が広く、病院・施設等で一般的に使用されるドアやエレベーターの間口(110 cm)を通ることが困難でした。そこで本商品ではベースフレームを幅の狭いタイプに改良、開発し、療養室からドアやエレベーターをスムーズに移動、搬送することが可能となりました。

「離床支援マルチポジションベッド」は、「介護人材の不足」や「老老介護」などの介護における課題解決を目指し、フランスベッドが5年をかけて開発した電動ベッドです。2020年11月には、当初の想定よりも幅広い世代からもご要望が多く寄せられ、よりインテリア性と実用性を加えたモデルの「MPB-020C」を開発しました。そしてこの度、病院・施設向けとなる本商品の展開を通して、医療・介護現場における課題解決への更なる貢献を目指します。



フランスベッドホールディングス株式会社

<電動ベッド「離床支援マルチポジションベッド」について>

「離床支援マルチポジションベッド MPB-SWF」は、4つのポジションに変形する電動ベッドです。リクライニングポジション(ベッド上・座位)では、背上げ・脚上げに加えて、両サイドの床板がやさしく包み込む背上げサイドアップ機能によって座位姿勢の安定を実現します。シーティングポジション(端座位)では、ベッドが椅子のように変形し、後ろに転倒を予防し、足底を床にしっかり付ける安定した座位をとることができます。スタンディングポジション(立ち上がり)では、座面部分がリフトアップすることで、ご利用者様の立ち上がりをサポートします。

寝姿勢から立ち上がり姿勢までの操作はボタン1つで完結します。またシーティングポジションでは、安定した座位を実現するだけでなく、背上げ角度や脚上げ角度を自由に調整できます。停電時には、付属のバッテリーによりベッドポジションに戻すことができるため、安心してお使いいただけます。



シーティングポジション

病院・施設専用「離床支援マルチポジションベッド MPB-SWF」に関する商品概要は下記の通りです。

病院・施設専用「離床支援マルチポジションベッド MPB-SWF」商品概要

【特長】

1. 療養環境での様々なシーンに応じてベッドが4つのポジションに変形
2. 立ち上がりや移乗をサポートし、ご利用者様の早期離床促進や職員様の介助負担を軽減
3. ベッド幅 106.8センチにより、ドアやエレベーターのスムーズな搬送・移動が可能
4. 背上げ・脚上げ角度、高さ調節を自由に調整可能
5. 停電時には付属のバッテリーでベッドポジションに戻すことが可能

【動画】

https://medical.francebed.co.jp/brand_site/multi_position/

【仕様】

サイズ	・幅 106.8×高さ 85.6～125.6×長さ 205.6～213.8 cm ・ベッドポジション時の長さ:205.6 cm ・専用グリップ装着時の長さ:213.8 cm
ベッドフレーム質量	152 kg
電動操作機能	・背上げ 0～75度 ・脚上げ 0～20度 ・昇降機能 0～40 cm ・背上げサイドアップ機能 0～40度
最大利用者重量	約 170 kg
安全使用荷重	約 200 kg

【発売日】2021年11月1日(月)

【製造/販売】フランスベッド株式会社

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
フランスベッドホールディングス(株) 経営企画部 広報 IR 課
TEL:03-6741-5505 Mail:kouhou@francebed.jp

■本資料に関する読者からのお問い合わせ先
フランスベッド(株) お客様相談室 TEL:0120-39-2824